

養成校の取り組み（5）

2016年3月末日現在

大学名：大阪体育大学

住所：大阪府泉南郡熊取町朝代台1-1

電話番号：072-453-7022 (代表)

養成開始：2008年度



学内をスロージョギングする
学生と公開講座受講生の方々

健康運動指導士養成における我が大学の方針、目的や目指す方向性等

本学では、体育学部健康・スポーツマネジメント学科健康スポーツコースで健康運動指導士の養成を行っています。養成コースでは、スポーツ科学が立脚する体力科学、医学、衛生学、栄養学、生理学、解剖学などの基礎科学を学び、さらに、これらの科学分野が統合されたスポーツ・体育科学をさまざまな側面から立体的・総合的に考え、人々の健康づくりの現場でリーダーシップを発揮できるスペシャリストの育成を目指しています。

健康運動指導士の養成方法やその特徴

3年次よりコース別授業となり、体育学部2学科6コースのうち養成コースで所要単位を修了した者のみ、健康運動指導士受験資格を得ることができます。コースでは専門講義科目のほか、運動プログラム作成法、健康運動指導演習、健康スポーツ実技A・Bなどの演習科目で運動指導技術とプログラム作成法を学び、レクリエーション実技の授業では、コミュニケーション能力やホスピタリティーの精神を高める取り組みも行っています。受講生全員が指導者となる模擬授業（レクリエーションⅡ）と地域公開講座での指導実習（健康運動指導演習）は学生の学習意欲を高め、より質の高い健康運動指導士の養成ができると考えています。

我が大学の魅力・PRポイント

養成コースの学生（約60名）のうち、中学校・高等学校教諭一種（保健体育）免許の取得希望者は9割、運動部加入者は8割以上です。学生は「するスポーツ」・「教えるスポーツ」にプラスし人々の「健康づくりを支える」ため、行政と連携し大学内で開催している連続公開講座（年11回）や、本学主催の健康増進講座（年1回）で指導者の経験をします。また区民会館や憩いの家への出前講座（年20回）、介護予防教室（年6回）などで地域へ出向き、住民の方と関わりをもちながら実践力を養っています。

その他（今後取り組みたいこと等）

連続公開講座「体力若返り講座」の講義・実技内容をさらに充実・拡大させ、地域住民の方における健康運動指導士の知名度を高めたいです。また、本学への入学志望動機が「健康運動指導士養成校であり、その合格率の高さ」である受験生の増加をめざしたいと思っています。

記載者：池島 明子（大阪体育大学 体育学部 健康・スポーツマネジメント学科）